

新型コロナウイルス（COVID-19）の接触者追跡と隔離 暫定ガイダンス 2022年7月6日 改訂版

原文（英語）：

**Contact tracing and quarantine in the context of COVID-19
Interim guidance 6 July 2022**

https://www.who.int/publications/i/item/WHO-2019-nCoV-Contact_tracing_and_quarantine-2022.1

キーポイント

- COVID-19 ワクチン接種と過去の SARS-CoV-2 感染による世界的な免疫保持人口の増加を背景に、WHO は、すべての接触者を対象とするのではなく、SARS-CoV-2 感染の確定例または可能性がある例と接触した高リスクの個人に対して、特定、連絡、隔離およびフォローアップを優先的に行うよう推奨する。
- このグループには、60 歳以上の高齢者、免疫不全者、複数の合併症を持つ者、妊娠中の女性、医療・介護施設・長期介護施設などの高リスク環境に居住または勤務している個人が含まれる。高リスクの接触者を優先的に特定し、フォローアップする根拠は、重症化する可能性が高く、早期診断と医療サポートから最も恩恵を受けるためである。
- 接触者追跡は、新しい懸念される変異株の出現のような不確実性を特徴とする期間、または国の保健当局の評価によって不確実性が示される期間においては、すべての接触者に対して実施されるべきである。このような不確実な状況では、接触者追跡の活動は、状況や利用可能なリソースに合わせる必要がある。
- (i) 高リスクの接触者、(ii) 高リスクの環境、(iii) 不確実な状況（懸念される変異株の出現など）には、サポート付きの隔離措置を適用する必要がある。
- 可能な限り、接触者は自己検査を含め、無料または安価で信頼性の高い検査を受けられるようにすべきである。さらに、公衆衛生メッセージは、COVID-19 の検査オプションについて明確な情報を提供すべきである。
- 過去 90 日以内に、(i) 一次ワクチン接種を完了した、(ii) ワクチンのブースター投与を受けた、(iii) COVID-19 の過去の感染が報告されたすべての接触者は、隔離する必要がない。
- 高リスクの接触者や高リスクの環境に住んでいる人で、一次ワクチン接種を完了していない人、ブースターワクチンの接種を受けていない人、過去 90 日以内に感染報告がされていない人は、10 日間隔離が必要である。5 日目の検査で陰性となり、症状がない場合は 5 日間に短縮することができる。
- 不確実な状況（新しい懸念される変異株の出現、または国の保健当局が実施する評価で示された場合など）では、予防措置としてすべての接触者を 14 日間隔離する必要があるが、新しい変異株の特徴や検出方法が適切であれば、検査によってこの期間を短縮することができる。

- 接触者追跡アプリのようなデジタル技術は、公衆衛生システムの資源をあまり必要とせず、接触者追跡、通知、効果的な公衆衛生メッセージの管理を支援するために、調査、評価、導入されるべきである。
- 国と地方の保健当局は、接触者追跡と隔離に、地域の状況と疾病疫学、免疫保持人口、保健システムの能力、リスク許容度を検討し調整する、リスクに応じたアプローチを使用すべきである。

WHO は、この暫定ガイダンスに影響を与える可能性があるあらゆる変化に対し、状況の監視を注意深く継続する。

© World Health Organization 2022. Some rights reserved. This work is available under the CC BY-NC-SA 3.0 IGO licence.

WHO reference number: WHO/2019-nCoV/Contact_tracing_and quarantine/2022.1